

2019年 第15回
スペシャルオリンピックス日本・兵庫
競泳競技会開催要綱

**Special
Olympics**
Nippon
Hyogo



2019年9月8日（日）

受付開始 AM 9時

開会式 AM10時 ～ PM4時 表彰式終了

神戸常盤アリーナ（兵庫県立文化体育館・スポーツ館）

兵庫県神戸市長田区蓮池町1-1（TEL：078-631-1701）

主催 NPO法人スペシャルオリンピックス日本・兵庫

後援 兵庫県・公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会

兵庫県水泳連盟・公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会

2019年 第15回 SON・兵庫 競泳競技会
各市域プログラム役務等分掌一覧

主催 スペシャルオリンピックス日本・兵庫
主管 SON・兵庫スポーツプログラム委員会
運営主体 競泳競技部会

準備等役割

以下の各項目は、競泳競技部会が担当する

1. 会場等調整
2. 後援依頼等調整
3. 要綱等文書作成
4. デイビジョニング
5. プログラム作成
6. ID作成
7. 準備物管理
8. 来賓者コーディネート
9. 協力団体への要請と連絡調整

競技会役割

1. 会場設営係	競泳競技部会	(9名)
2. 受付係	市域P競泳競技会担当者	(各1名)
3. 開会式等進行係	競泳競技部会	(9名)
4. アスリート宣誓	各市域プログラム	(各1名)
5. 更衣補助係	各市域プログラム	(各P1名以上)
6. めくり係	姫路プログラム	(1名)
7. 呼び出し係	姫路プログラム	(3名)
8. 誘導係	各市域プログラム	(各P勘案人数)
9. 招集係	尼崎・神戸プログラム	(7名)
10. アシスト係	各市域プログラム	(各P勘案人数)
11. 入水・スタート補助係	尼崎・神戸プログラム	(7名)
12. スタート合図係	伊丹プログラム	(1名)
13. 審判長	明石プログラム	(1名)
14. 泳法審判員	神戸プログラム	(2名)
15. ターン地点見守り係	神戸・北神戸プログラム	(4名)
16. 計時係	芦屋P+明石P+他市域P+ボランティアさん	(14名)
17. 回収係	西宮プログラム	(2名)
18. 着順審判員	ボランティアさん	(4名)
19. 記録集計係	北神戸・三田プログラム・伊丹プログラム1名	(3名)
20. 表彰係	競泳競技部会	(3名)
21. 表彰式待機場所誘導係	各市域プログラム	(各P1名以上)
22. 表彰台誘導係	伊丹プログラム	(2名)
23. 表彰等授与	SON兵庫	(会長、理事及び各P委員長)
24. 医療安全	神戸プログラム	(1名)
25. 広報	SON兵庫	(広報委員会より3名)
26. 会計	競泳競技部会	(1名)

役割分担一覧

1. 会場設営 (競泳競技部会、他)

受付会場	(神戸) 東野	(北神戸) 小田・林・近石
プール側	(尼崎A) 樋口	(西宮) 酒井(章) (姫路) 川戸 (芦屋)川崎・阪田・宮北(兄)・飯野 (明石)
開会式会場側	(伊丹) 八木	(尼崎B) 喜多・山上

・ 競技会当日は、早めに来場し、会場の準備と点検を行なう

2. 受付係 (各プログラムから午前と午後各1名)

尼崎	市野		出欠 総取り纏め 【小田】	★午前の部は 9:30から出欠の摺合せを行います。 呼び出し係、誘導係、招集係、 入水・スタート補助係、計時係、 スタート合図係の代表者は プールサイドに集合して下さい。
神戸	岡・高木			
西宮	西原			
姫路	竹中			
芦屋	AM 寺田	PM 朝田		
北神戸	AM 長野	PM 武内		
伊丹	AM: 中橋	PM: 幸		
明石	PM: 小松			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 各プログラムでまとめて受付を行い、アスリートの氏名を確認する。 ・ 各プログラムアスリートの誘導、IDとプログラムの配布。 ・ IDカードをまとめて、各プログラムに配布する。 ・ 欠席を確認し、各プログラムから部会長に報告する。 ・ 来賓等の受付と控え室への案内をする。 				★午後の部は 13:30から出欠の摺合せを行います。 呼び出し係、誘導係、招集係、 入水・スタート補助係、計時係、 スタート合図係の代表者は 1階受付場所に集合して下さい。

3. 開会式等進行係

(競泳競技部会)	東野
----------	----

・ 式次第に従って順序良く式典を進行する

4. 選手宣誓者

宣誓指導	競泳競技部会 (尼崎から2名) 速水・梅本	
尼崎	(アスリート) 上野山靖人(うえのやまやすひと)	
神戸	(アスリート) 藤本 和 (ふじもとなごみ)	
西宮	(アスリート) 西原甲奈 (にしはらかんな)	
姫路	(アスリート) 中田隆暉 (なかたりゆうき)	
芦屋	(アスリート) 宮北 凜 (みやきたりん)	
北神戸	(アスリート) 内田恭介 (うちだきょうすけ)	
伊丹	(アスリート) 室田花菜 (むろたかな)	
明石	(アスリート) —	

・ 午前中参加アスリートがいない場合は無理に出さなくてもよい(午後参加のアスリートの負担軽減)
・ 9時40分に2階の多目的室に集合し、選手宣誓の練習します。

5. 更衣補助係 (各プログラムの勘案人数)

尼崎	仁野	AM: 斎藤・横江	PM: 樋口
神戸	河知・内原		
西宮	酒井(敏)		
姫路	内藤		
芦屋	AM(男子)川崎・宮北(兄)(女子)戸島	PM(男子)山口・坂出・泥谷(女子)三谷・朝田・中村	
北神戸	AM: 横山	PM: 九坪・和泉	
伊丹	AM: 上田・室田	PM: 月城・杉田・稗田・榎坪	
明石	—		PM: 金尾・大西

・ 受付終了後、着替えを行うアスリートの補助を行う。
・ 誘導係への引継ぎ、表彰会場係への引継ぎを速やかに行なう。
・ 各プログラムにおいて、責任をもって対応する。 更衣室の床が濡れている場合は後に使う人のために拭き取る。

6. めくり係 (1名)

姫路	井藤
----	----

・ 競技の進行状況を見ながら、めくりを競技種目に合わせて変更し、会場全体に現在の進捗状況がわかるようにする。

7. 呼び出し係 (3名)

姫路	工藤・高木・北川
----	----------

・ 競技の進行状況を見ながら、各プログラムの待機場所へプラカードを持って回り、各プログラムの誘導係にタイミングを知らせる。

8. 誘導係 (各プログラムの勘案人数)

尼崎	山上・松本・仁野 AM:杉浦・金本(見守り)
神戸	渡邊・藤本・河知・内原・山下
西宮	奥村・中尾・菊川・前田
姫路	秋田・内藤
芦屋	AM 岡本・戸島・山本・寺田・宮北(姉) PM 朝田・中村・山上・坂出・寺田・井上
北神戸	AM:内田 PM:武内・佐藤
伊丹	AM:麻生・石塚 PM:片山・稗田・槇坪
明石	— PM:小松
<ul style="list-style-type: none"> 各組で呼び出しに続いて、出場アスリートをスタート待機場所へ誘導する。 * 途中、ゴール地点(50m競技から)がスタート地点に変わるので注意する。 アスリートよりIDカードを受け取り、ゴール地点にてゴールしたアスリートにIDカードをかけて、各待機場所へ帰らせる。又は更衣係りに引継ぐ。 各プログラムにおいて、責任をもって対応する。 	

9. 招集係 (7名)

尼崎	速水・梅本
伊丹	AM:大石・室田 PM:大石・石塚
神戸	光田・木原
<ul style="list-style-type: none"> スタート待機場所にいるアスリートのコースと名前を確認し、スタートまで待機させる。 進行にあわせて入水・スタート係りに引継ぐ。 アシスト競技については、アシスト係りに引き継ぐ。 	

10. アシスト係 (各プログラムの勘案人数)

尼崎	市野・樋口・梅本
神戸	後藤
西宮	—
姫路	加藤・秋田
芦屋	PM 三谷・泥谷・阪田・井上
北神戸	林・近石・小田
伊丹	八木・稗田・槇坪
明石	金尾・大西
<ul style="list-style-type: none"> アシスト付き競技については、各プログラム担当アシスト係が入水からアシストする。 	

11. 入水・スタート補助係 (7名)

尼崎	市野・樋口 AM:斎藤・横江
神戸	後藤
<ul style="list-style-type: none"> 入水係は担当するコースを離れないこと。但しアシスト競技についてはアシスト係に任せること。 水中に入るか、スタートの場所で、アスリートのスタート準備を補助し、壁に手をついているか、 バーを掴めているかを確認する。またフライングのあった際は、その補助にあたる。 100m競技のターンを見守り、場合により言葉をかける。 	

12. スタート合図係 (1名)

伊丹	時岡
<ul style="list-style-type: none"> アスリートが、準備ができたか入水・スタート係(アシスト係)に確認して、スタートの合図を行う。 	

13. 審判長 (1名)

明石	山下
<ul style="list-style-type: none"> 競技開始前の合図を笛で知らせる。 全競技の責任を負う。 	

14. 泳法審判員 (2名)

神戸	
<ul style="list-style-type: none"> SO公式ルールに則り、アスリートに泳法違反がないかを確認する。 逸脱した泳法違反があった場合は、審判長に報告する。 	

15. ターン地点見守り係 (4名)

神戸	
北神戸	長井・横山
<ul style="list-style-type: none"> 50m、100m競技においてアスリートのターンを見守り、場合により言葉を掛ける。 	

16. 計時係 (14名) 他の市域より1名お願いいたします。ボランティアさんによって変わる事もあります。

芦屋+明石 +他市域 +ボランティアさん	AM: 川崎・阪田・宮北(兄) 上野山(尼崎) 酒井(章)/酒井(敏)(西宮) 橋本(北神戸) 山根(伊丹) 甲南大学アイスホッケー部ボランティア 7名 PM: 川崎・宮北(兄) 室田(尼崎) 長野(北神戸) 松本(伊丹) 甲南大学アイスホッケー部ボランティア 7名
<ul style="list-style-type: none"> ・ゴール場所で計時を行い、記録を記録表に記載して回収係に渡す。 ・計測に誤りがあった場合は速やかに報告する。 	

17. 回収係 (2名)

西宮	AM: 三好・古川 PM: 酒井(章)
<ul style="list-style-type: none"> ・計時係から受け取った記録表を記録集計係に渡す。 	

18. 着順審判員 (4名)

学生ボランティア	当日ボランティアさん
<ul style="list-style-type: none"> ・プールサイドにて着順を記録。計時とは別の判定とし、記録集計係に伝える。 	

19. 記録集計係 (3名)

北神戸・伊丹	AM: 長井・梅迫 PM: 八木・内田
<ul style="list-style-type: none"> ・順位は着順判定により判断し、場合により協議し順位を確定する。 ・記録用紙と着順判定を基に集計を行い、スターティングリストと掲示用リストに順位とタイムを入力し、2枚プリント後、1枚をコーチ用に1枚はファミリー用に掲示する。 ・出来上がったリザルトを表彰会場誘導係と表彰係分の印刷し(約15枚)、表彰会場に持って行き配付する。 	

20. 表彰係

競泳競技部会	
<ul style="list-style-type: none"> ・掲示用リストを掲示する。 ・表彰式にあたり、競技ごとのメダルやリボンを取り揃える。 ・表彰用アナウンスを行う。 ・表彰にあたり、授与者にメダルやリボンを順序よく渡す。 ・事前に市域から呼び出されたアスリートを順位ごとに確認し、並ばせる。 ・表彰状は一括して各プログラムに渡しますので、表彰式後に各アスリートに手渡し下さい。 	

21. 表彰式待機場所誘導係 (各プログラムの勘案人数)

尼崎	AM: 岡田・今津・杉浦 PM: 市野・室田
神戸	渡邊・河知
西宮	西原・相田・酒井(章)
姫路	菅原
芦屋	AM 戸島・岡本・山本 PM 三谷・朝田・中村・山上・坂出・泥谷
北神戸	AM: 横山 PM: 武内
伊丹	各自にて
明石	— PM: 小松・金尾・大西
<ul style="list-style-type: none"> ・記録集計係から渡されたリザルトをみてアスリートを表彰式待機場所に誘導しておく。 	

22. 表彰台誘導係 (2名)

伊丹	AM: 中橋・室田 PM: 金安・月城
<ul style="list-style-type: none"> ・表彰式待機場所から表彰台まで連れて行く。 	

23. 表彰等授与

SON兵庫	会長以下理事・役員 各プログラム委員長
<ul style="list-style-type: none"> ・メダル及びリボンの授与を行い、万歳を行う。 	

24. 医療安全 (1名)

神戸	大畑(北神戸/終日) 武内(北神戸/PM対応可)
----	--------------------------

25. 広報 (3名)

SON兵庫広報委員会	
------------	--

26. 会計 (1名)

競泳競技部会	
--------	--

10:15	移動	開会式終了後、アスリート・スタッフはプールサイドに移動し、各市域プログラムごとの待機場所にて待機する。 アスリートは必ずトイレを済ませておくこと。	
	2F多目的室	開会式終了次第、表彰式に向けての準備 1 表彰台（尼崎P 携行） 2 表彰盆（尼崎P 携行） 3 机3台（表彰メダル、リボン並べ用） 4 椅子10脚（表彰プレゼンター用） 5 表彰式用CDデッキ、CD（尼崎P 携行） 6 表彰進行めくり（尼崎P 携行） 7 表彰メダル、リボン 8 表彰者順位順待機椅子 最大7席 x 3ディビジョン	
10:30	プールサイド	競技前のアップ開始（但しコーチ付き） 10:40 アップ 終了	
10:45	プールサイド	マスタークラス競技開始 12:00 午前の部 競技終了。	
12:00	移動	競技終了後、アスリートは更衣を済ませ、2F多目的室に移動	
	プールサイド	ビギナークラスの準備開始	
12:15	2F多目的室	マスタークラス表彰式 12:45 表彰式終了	

▲昼食は進行の都合上、各自の自由にしてください。

13:00	1F受付場	受付業務開始（ビギナークラス） 受付したコーチ・アスリートは先に更衣室にて着替えをし、プールサイドへ移動して下さい。 13:30 受付終了 各プログラムは出欠を小田に連絡すること。	受付係
13:30	プールサイド	競技前のアップ開始（但しコーチ付き） 13:45 アップ 終了	
13:30	1F受付場 プールサイド	各係へ出欠の摺合せ →呼び出し係、誘導係、招集係、表彰係、表彰式待機場所誘導係 →アシスト係、入水スタート補助係、計時係、回収係、記録集計係	小田 川戸・林
13:40	プールサイド	各係の分担説明 →「呼び出し係」[誘導係]「招集係」の説明担当 →「スタート・入水補助係」「スタート合図係」「計時係」の説明担当	小田 時岡
13:50	プールサイド	午後の部（ビギナー）待機完了 プールサイドにて競技上の諸注意	小田
14:00	プールサイド	ビギナークラス競技開始 15:00 午後の部 競技終了	
15:00	移動	競技終了後、アスリートは更衣を済ませ、2F多目的室に移動	
	プールサイド	後片付け開始	
15:15	2F多目的室	ビギナークラス表彰式 15:45 表彰式終了	
15:50	2F多目的室	閉会式 1 閉会通告 司会（SON兵庫水泳競技部会長 東野） 2 総評（SON兵庫水泳競技部会員 審判長 山下孝光） 3 閉会挨拶（SON兵庫） 16:00 解散	
16:00		▲閉会式終了後は、多目的室はモップ掛け、柔道場はほうき掃きのこと。	
16:30		後片付け完了	
16:45		関係者全員退館	

2019年 諸ルールと会場利用上の諸注意

競技ルール

スペシャルオリンピックス夏季公式ルール(2017年11月改定)水泳競技に則って行う。但し本ルールに矛盾しない限り(財)日本水泳連盟の競技規則を採用する。なお本競技会ではローカルルールを設ける。

競技方法

- 1 スタートは1回とし(フライングを取ります)、水中またはスタート台の横下のどちらかで行う。
- 2 午後の部の種目については、水中スタートのみとする。
- 3 ビート板使用競技のゴールは、ビート板でタッチ板にタッチしても良い。
- 4 15m補助付競技は、コーチが物理的に前進させる手助けをしてはならない。従ってアスリートとの位置関係を考慮しなければならない。
- 5 当プールの水深は1, 2~1, 3mなのでダイビング、水中歩行等のコーチによる補助は、アスリートの身長にも考慮し十分な注意が必要である。

順位判定は、着順が計時より優先する

抗議

記録は順次プール会場内に掲示される。コーチ(原則的にヘッドコーチ)は掲示後15分以内に所定の用紙に必要事項を記入し審判長に提出しなければならない。

服装

アスリートは競技用水着(但しビキナー種目は除く)、水泳帽を着用する。ゴーグルは使用してもよい。

ID カード 表彰式終了時まで付けておいて下さい。

観覧席は2階にあります

ファミリーはプールサイドへの立ち入りはできません。

プールサイドでの撮影禁止(表彰会場等のご自由に撮影して下さい)

撮影はSON兵庫広報委員会のみ可とします。撮影後の画像(肖像権)は兵庫水泳競技部会一元的に管理し、また欲しい方にお譲りします。

アスリートの受付と更衣とその後

- ・ 当日体調不良等は、各プログラムが確認し運営本部(水泳競技部会)へ報告してください。医療係が待機しています。
- ・ 午前の部は、会場1階ロビーでIDカードを受け取り、更衣して2階の開会式場(多目的室)に9時50分までに集合してください。
- ・ 午後の部は、更衣後はプールサイドの待機場に12時50分までに集合してください。
- ・ なお更衣は午前、午後とも1階更衣室を利用してください。なお男子アスリートには2階柔道場も休憩室として開放しています。

昼食場所

2階の柔道場をご利用下さい。1階ロビーは一般の利用者もおられますので止めてください。

管理

- ・ シューズロッカーがありますが、出来るだけ各個人が袋等に入れて管理をおねがいします。
- ・ 貴重品は各個人で管理をおねがいします。
- ・ アスリートの持ち物等には名前の記入をおねがいします。
- ・ 弁当ガラ等のごみは各自で持ち帰りねがいます。

警報時の対処

台風等で当日午前6時30分までに警報が解除しないときは本競技会は中止します。

以上

